

4 月 14 日：利益確定売りでベトナム株は乱高下

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.21% 高の 767.41 ポイントで取引を終えた。

VN 指数は直近 2 営業日で 1.25% 高となっていた。

ハノイ取引所の HNX 指数は 107.15% ポイントで取引を終えた。月曜日の 107.16 ポイントからわずかに下落した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 4 月 1 日以来の 8 営業日で 1.56% 上昇していた。

出来高は 3 億 2300 万株で売買代金にして 4.66 兆ドンであった。

相対取引では 2 億 7950 万株が取引され、売買代金にして 3.83 兆ドンであった。

相場を押し上げたのは IT、証券、飲食料品セクターであった。

投資家はそれらの企業が新型コロナ感染防止策にもかかわらず、好決算を出すのではないかと賭けているとのことだった。

FPT コーポレーション (FPT)、マッサングループ (MSN)、ホーチミン市証券 (HCM) などが大きく上昇した。

FPT は 6.5% 高、MSN は 5% 高、HCM は 2.6% 高となった。

SSI 証券は、新型コロナの拡大を受けて MSN が第 1 四半期の好決算を発表するだろうというレポートを出した。

また、リモートワークを強いられたことで、IT セクターも恩恵を受けていると語っている。

しかし、多くの銘柄は直近の上昇から利益確定売りに押されていると Thanh Cong 証券は語った。

ベトジェット航空 (VJC)、ベティンバンク (CTG)、BIDV 銀行 (BID)、ベトコムバンク (VCB)、ペトロリメックス (PLX) などがそうであった。

CTG は貸し出しの伸びの予想を 6-10% から 4-8.5% に引き下げた。銀行は新型コロナによって利益の見通しにとって不透明と述べた。

株式は銘柄によってまちまちの動きとなり、利益を得るのは難しくなる。投資家は警戒をするべきだと同社は述べた。

VN 指数は 780 ポイント付近まで上昇が予想されるが、短期的なトレードによって乱高下も予想されるとのことだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。